



三星の風

第26号

平成20年
6月5日
鹿児島県立
鹿屋高等学校

「きつと誰かのためになつてゐる」

弁護士 福永憲章氏(本校OB) 開校記念講演会

五月二日(金)、本校の開校記念講演会が開催されました。講師は、弁護士として活躍している福永憲章さん(平成二年三月卒業)。福永さんは、「誰のために」という演題で、九五人の全校生徒と七〇人の教職員に熱く語りかけました。自分自身の進路決定の悩み、司法試験時代の挫折感と克服した経験などを話しながら、その中で、お世話になった人々のことを語りました。福岡で司法試験時代にお世話をかけた下宿の方、そして、父母、特に、面と向かつては何も語らなかつた父親の「やいがなつとこいまでやれよ。」の励ましがバネとなつたことを、言葉を詰まらせながら語りかけました。また、自分の経験から、「誠意を持つて取り組めば、きつと誰かの役に立っている。」と訴え、最後に、自分の生き方の支えになつた、ミスター・チルドレンの「彩り」を紹介しました。

講演後に、多くの生徒から質問があり、それらに答える形で、「世の中のさまざまなおと疑問を常に持つことが重要だ。」「弁護士ばかりに限らないが、目的を持った人になつてほしい。」と本校生徒に期待を寄せてくれました。

生徒たち感想には次のようなものがありました。
○今、目標を見い出せていないが、自分のためにやってくれている親に申し訳ないと思つた。

思つた。

○自分でできる最大限のことを一生懸命にしていこう。

○最後に聞いた曲のように、誰かの笑顔を作るような人になりたい。

○どんなことがあつてもあきらめず、がんばつて夢を実現させていきたい。

福永憲章さんは、本校卒業後、一橋大学法学部を平成八年三月卒業、同一二年に司法試験合格。現在は、アーバンリパティス法律事務所勤務。本校在学中は、バレーボール部所属、生徒会長も務めておられます。



地区大会などで大活躍

四月から五月初めにかけて地区高体連の各競技大会が開かれました。優勝のみその結果の主なものを紹介します。

○剣道部

男子団体戦 優勝

男子個人戦 優勝 桑原圭資(三年)

○バドミントン部

男子個人戦ダブルス 優勝 池田晋弥・緒方駿介(三年)

男子個人戦シングルス 池田晋弥(三年)

女子個人戦ダブルス 優勝

江口唯渚・竹内知花(三年)

○ボート部

女子個人戦 優勝 岩坪佳妙(三年)

○空手道部

男子個人戦形 優勝 赤木高征(二年)

○バスケットボール部

男子団体戦 優勝

○水泳部

男子団体 総合優勝

女子団体 総合優勝

リレー競技 全種目優勝(四種目中)

個人種目 十一人優勝(十六種目中)

※ 地区大会以外のもの

○ボート部「南日本レガッタ」

少年男子団体競技 三位二チーム

同Sスカル 優勝 新福拓也(三年)

少年女子団体競技 優勝二チーム

同Sスカル 準優勝 新留紫乃(二年)

三位 秋山真子(二年)

六・七月の主な行事

六月

五日(木) 生徒総会

六日(金) 性に関する講演会 (三年)

七日(土) 進研マーク模試 (三年)「〓八日」

九日(月) 宅習時間調査① 「〓一五日」

一二日(木) 中高連絡会

一三日(金) 性に関する講演会 (二年)

一四日(土) 三星道場③

一六日(月) 英検(一次)

二〇日(金) 性に関する講演会 (一年)

二六日(木) 期末考查 「〓七月一日」

〓 三学年PTA

〓 公開授業

五日(土) 三星道場④

七日(月) クラスマッチ 「〓八日」

一二日(土) 進研記述模試 (全学年)

一三日(日) 進研記述模試 (三年)

一八日(金) 終業式

二二日(火) 夏期課外前期 (一・二学年)「〓三二日」

(三学年)「〓八月一日」

※主なものは別途にプリントでお知らせします。詳細は学校・担任にお問い合わせください。

(表面からの続き)

- 水泳部「県春季水泳大会」
- 男子二〇〇m背泳ぎ優勝 中村数馬(二年)
- 同一〇〇m背泳ぎ準優勝 中村数馬(二年)
- 同五〇mバタフライ準優勝 勝坂弘樹(二年)
- 女子二〇〇m背泳ぎ優勝 瀬田川愛美(二年)
- 同一〇〇m背泳ぎ準優勝 瀬田川愛美(二年)
- 物理部「キラ・アステロイド・プロジェクト」
- NASAからの感謝状受領

山中裕治・藤元勇樹・南佑樹(三年)

本年度PTA総会(5/15)出席状況

学年	出席者数(人)	出席率(%)
1年	309	94.8
2年	303	94.3
3年	294	93.6
全体	906	94.6

※ 5/22開催の追加集会を含みます。

※ 出席率は生徒数に対する割合です。

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kanoya/>
 「鹿屋高等学校」でも検索できます。

自転車盗難防止

モデル校委嘱

みんなで防ごう自転車盗難

本校は今年度、鹿屋警察署から「自転車盗難防止モデル校」を委嘱されました。これは頻発する自転車等の盗難を防止して、刑法犯の総量抑制を図る目的の取組です。

六月五日(木) 午後に委嘱式・贈呈式・決意表明を実施する予定です。本校に対するモデル校委嘱を通して、自転車盗難を防止するとともに、防犯意識や規範意識の高揚を図るために、具体的に次のような取組を実施します。なお、本校での自転車通学生は約四七〇人、全校生徒の四九パーセントになります。

- 本校生徒の決意表明
- 自転車通学生へのワイヤー錠贈呈
- 自転車錠に関するアンケート
- 生徒会との自転車防犯診断
- 街頭キャンペーン
- 登下校時の声かけ運動
- 啓発用のぼり旗の掲示

うれしいニュース・最新版

5月29日

女子柔道 全国大会

本校柔道部の安達莉穂さん(2年)が、県高校総体柔道競技大会において、女子個人戦52kg級で優勝し、全国大会・九州大会の出場権を得ました。今後の活躍が期待されます。

各種学習会の開催

教科学習とともに深める

本校では、教科学習以外でも、分野毎の学習活動を深めています。

【国際理解】

二年生は、総合的な学習の時間「三星タイム」において、国際的な視野を広げるとともに異文化を尊重する精神を養う目的で、三人の講師からお話を伺いました。サンディ・ファンさん(カナダの生活と文化)、パク・ウニョンさん(韓国の生活と文化)、川崎加奈子さん(ブルガリアでの体験)から、国際理解のために何が重要なかを学びました。

【薬物乱用防止・口の健康】

五月三〇日(金)には、一年生全員を対象にした薬物乱用防止教室を開きました。講師に、学校薬剤師の森園敏博先生をお願いして、薬物被害はもちろん、乱用の習慣化によって取り返しのつかない恐ろしい事態になることを、具体的な事象を基にして学習しました。深く考えずに安易な気持ちで手を出すことのないように、勇気をもって断る大切さを通して、自分の健康と生命を守ることを学びました。また、一年生は、学校歯科医の四元みか先生から「口の健康からみた食育」のお話を聴いて学習しました。

【性に関する学習】

性に関する学習は、全学年の生徒を対象に実施します。三年生は六月六日(金)、二年生は六月一三日(金)、一年生は六月二〇日(金)に実施します。テーマは、三年生が「エイズを通して命を考える」・二年生が、「今、伝えたいことと性と性について」です。

うれしいニュース・最新版

6月2日

ボート部(女子)全国大会出場

本校ボート部女子チームが、県高校総体ボート競技大会において、全国大会・九州大会の出場権を得ました。今後の活躍が期待されます。

シングルスカル 九州大会

ダブルスカル 全国・九州大会

舵手付きクオドルプル 全国・九州大会



異文化理解教室(2年)

「三星健児の誇り」

本校の精神的支柱を表現

校内に、三星健児が誇りとしている精神的支柱が表現されています。探してみてください。